

法人（事業所）理念		お子様の将来を真剣に考えます								
支援方針		「経験」を軸にし、主体的に社会に羽ばたく生活の主人公を目指します				 <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で綿密にプログラムを確認し合い、安心・安全な療育を基盤にします。 ・毎日多彩な活動を準備し、「体験」を軸に個々の可能性を伸ばします ・社会に羽ばたく生活の主人公として自分らしさの実現をサポートします ・これら3つを進んだり戻ったりを繰り返しながら、時に困難にあたり、時に喜びを分かち合いながらお子様とご家族の最善の利益と一緒に考えていきます。 				
営業時間		学校休業日	9時	0分	から	16時	0分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		登校日	12時	0分	から	17時	0分	まで		
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な心身の把握（体温測定・気分把握・顔色、姿勢の確認） ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示） ・SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチ、運動 ・様々な遊具を使った姿勢保持 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・感覚過敏用のイヤーマフ配備など環境設定 ・体育館での定期的な運動支援(月3回ほど) 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・感覚、認知の偏りに対するリフレーミング ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会・終わりの会で今日の気分や送迎予定をプレゼンテーションして言語表出・受容 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメント形成（面談で自尊心を高める・認める） ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・役割分担やルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・事業所に引き込まらず積極的に社会に参加し活動することを日ごろから行う 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・愛着関係が適切に結べるように助言 ・家族(きょうだいを含む)状況の把握と相談に対する対応 ・障害の特性に応じた家庭環境の整備へのサポート ・ペアメンター研修修了者によるアドバイス・サポート 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行支援 ・地域ソースを積極的に利用し、つながりをもつ 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修・外部研修の派遣など ・療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等 		
主な行事等		季節の行事の開催とそれに向けた制作活動を行うなどただ参加する行事ではなく子どもたちが主体性をもって取り組める行事を行う								